

「臨床外科」 第35巻 総目次

1980 年 (第 1 号～第 12 号)

数字は通巻頁数, () は号数を示す.

〔特 集〕

遺残胆石

<巻頭言> 遺残胆石難感……榎 哲夫… 23(1)

胆道造影と遺残胆石

羽生富士夫・中村 光司・高田 忠敬

福島 靖彦・今泉 俊秀・原 俊 明

金山 成保・佐藤 裕一…………… 27(1)

機械的摘出の実際……………山川 達郎… 33(1)

直接溶解剤の効果

……………中山 文夫・伊藤 英明… 43(1)

手術療法の実際

—総胆管遺残胆石に対して—

小野 慶一・嶋野 松朗・佐々木睦男

伊藤 隆夫・伊藤 誠司・遠藤 正章

唐 牛 忍…………… 49(1)

—肝内結石截石のための総肝

管空腸吻合術兼外瘻術—

……………日笠 頼則・谷 村 弘… 57(1)

外科医のための麻酔

Editorial; 術前検討における外科

医・麻酔医間のコミュニケー

ション……………諏訪 邦夫… 164(2)

最近の麻酔薬と麻酔関連薬……………小 川 龍… 167(2)

局所麻酔・全身麻酔の使い分け

—外科医に必要な局所麻酔の

知識—……………美濃部 峻… 173(2)

小児外来患者の麻酔……………鈴木 玄一… 181(2)

救急患者の麻酔

—最少限必要なチェックから

導入まで—……………茅 稽 二… 187(2)

Poor risk 患者の麻酔

—どう考え どう準備するか—

……………土谷 晃子… 191(2)

術後の疼痛対策……………百 瀬 隆… 195(2)

麻酔に伴う法律問題

—麻酔医の立場より—……………森川 定雄… 203(2)

血管カテーテル法の治療への応用

血管塞栓術 (transcatheter em-

bolization)

—出血治療; 食道静脈瘤塞栓

術—

中尾 宣夫・杉木光三郎・高安 幸生

京 明 雄・朱 明 義・岡本 英三

宮井 満久・石川 羊男…………… 303(3)

—出血治療; 上部消化管動脈出

血の治療—

有 山 襄・池延 東男・炭田 正孝

白田 一誠・島口 晴耕・三隅 一彦

禿 陽 一・白壁 彦夫…………… 311(3)

—肝腫瘍に対する栄養動脈塞

栓術—

山田 龍作・水口 和夫・中塚 春樹

中村 健治・佐藤 守男・伊丹 道真

小野山靖人…………… 319(3)

薬剤の注入

—消化管出血に対して—

石 川 徹・佐 藤 豊・大迫 章生

石田 有世・川端 正義・白神 圭由

今西 好正…………… 325(3)

—悪性腫瘍に対して; 肝癌—

鈴 木 敏・真辺 忠夫・戸部 隆吉… 335(3)

—悪性腫瘍に対して; 乳癌—

小山 博記・和田 富雄・寺沢 敏夫… 343(3)

—悪性腫瘍に対して; 四肢の

骨・軟部悪性腫瘍—

……………赤星 義彦・武内 章二… 349(3)

—潰瘍性大腸炎に対して—馬場 正三… 357(3)

—血栓症に対する血栓融解剤

持続注入療法—

元 田 憲・追分 久憲・川 崎 英

安田紀久雄・竹田 亮祐…………… 365(3)

先天性心疾患に対する充填術

……………渡部 幹夫・鈴木 章夫… 373(3)

泌尿器悪性腫瘍に対する化学塞栓

療法……………加藤 哲郎・根本 良介… 379(3)

Percutaneous Transluminal

Angioplasty ……久 直 史・平松 京一… 387(3)

(1)

肺癌と腓頭十二指腸切除術

肺癌診断上の問題点

- 有 山 襄・池延 東男・炭田 正孝
白田 一誠・島口 晴耕・三隅 一彦
禿 陽 一・白壁 彦夫…………… 463(4)

肺癌に対する手術術式の選択

- 手術適期の判定—……………尾崎 秀雄… 471(4)
—腓頭十二指腸切除術か腓全
摘術か—……………宮崎 逸夫・永川 宅和… 477(4)
—腓頭十二指腸切除術か腓全
摘術か；腓内 Skip Lesion
からみた考察—
鈴 木 敏・真辺 忠夫・内田耕太郎
戸部 隆吉・中川 正久…………… 485(4)
—腓頭十二指腸切除術か姑息
的手術か—……………佐藤 寿雄・松野 正紀… 493(4)
—腓頭十二指腸切除術か姑息
的手術か—……………中山 和道・吉田 晃治… 499(4)

合併症とその対策

- 土屋 涼一・山口 孝・角田 司… 507(4)

腓頭十二指腸切除後の代謝

- 田代 征記・村田 悦男・今野 俊光
後藤 平明・野浪 一道・横山 育三… 513(4)

癌のリンパ節郭清をどうするか

《巻頭言》 癌のリンパ節郭清…陣内 淳之助… 606(5)

食 道

- <基調論文>……………鍋谷 欣市… 609(5)
<ディスカッション>癌のリンパ節郭清をどうするか
—食道—……………鍋谷 欣市・掛川 暉夫
(司会) 和田 達雄… 617(5)

胃

- <基調論文>……………岡島 邦雄… 635(5)
<ディスカッション>癌のリンパ節郭清をどうするか
—胃—……………岡島 邦雄・副島 一彦
(司会) 武藤 輝一… 643(5)

結腸・直腸

- <基調論文>……………北條 慶一… 657(5)
<ディスカッション>癌のリンパ節郭清をどうするか
—結腸・直腸—
……………安富 正幸・北條 慶一
(司会) 土屋 周二… 667(5)

膵臓・胆道

- <基調論文>……………齊藤 洋一… 685(5)

<ディスカッション>癌のリンパ節郭清をどうするか

- 膵臓・胆道—
……………宮崎 逸夫・齊藤 洋一
(司会) 羽生富士夫… 695(5)

甲状腺

- <基調論文>……………牧内 正夫… 725(5)
<ディスカッション>癌のリンパ節郭清をどうするか
—甲状腺—……………牧内 正夫・河西 信勝
(司会) 藤本 吉秀… 733(5)

乳 腺

- <基調論文>……………泉 雄 勝… 755(5)
<ディスカッション>癌のリンパ節郭清をどうするか
—乳腺—……………泉 雄 勝・吉田 穰
(司会) 阿部 令彦… 763(5)

肺

- <基調論文>……………尾形 利郎… 779(5)
<ディスカッション>癌のリンパ節郭清をどうするか
—肺—……………土井 修・尾形 利郎
(司会) 末舛 恵一… 787(5)

最近の呼吸管理法をめぐる Q & A

外科領域での呼吸不全

- ……………藤井 千穂・鈴木幸一郎… 833(6)
外科的疾患と肺……………齊藤 英昭・玉熊 正悦… 841(6)
術後の予防的人工呼吸
勝屋 弘忠・岡元 和文・八田 泰彦… 849(6)
人工呼吸の実際……………江端 範名・吉川 修身… 857(6)
Weaning の実際……………瀬戸屋健三… 865(6)

大腸癌根治手術の再検討

- ボクペクトミーから拡大郭清まで—
ポリペクトミーの適応と限界
—endoscopic surgery の立場より—
小 平 進・阿部 令彦・固武健二郎
勝又 貴夫・宮田 潤一…………… 969(7)
—follow up 成績の立場より—
武藤徹一郎・上谷潤二郎・沢田 俊夫
草 間 悟・池永 達雄・山城 守也
日野 恭徳・山口 真司…………… 977(7)

直腸切断か括約筋温存か

- 括約筋温存術式の限界、とくに低位前方切除術を中心

に—

今 充・村上 哲之・中田 一郎

佐藤 光弥・大内 清太……………983(7)

—括約筋温存術式の再検討；

直腸癌に対する括約筋保存手

術の適応と選択—

……………安富 正幸・福原 毅…991(7)

—直腸切断術における腹会陰

式と仙骨腹式および腹仙骨

式—……………山本 恵一・龍村 俊樹

岩 喬・宮下 徹…999(7)

直腸癌における拡大郭清の意義

—拡大郭清と遠隔成績—

……………高橋 孝・太田 博俊

中越 享・前田 正司…1009(7)

—拡大郭清と機能障害—

江口 英雄・大木 繁男・大見 良裕

辻仲 康伸・中村 清・土屋 周二…1014(7)

—骨盤内臓器全摘術—

小山 靖夫・北條 慶一・森谷 宜皓…1020(7)

大腸腺腫症に対する手術術式選択

の検討

岩間 毅夫・宇都宮讓二・今城 真人

松尾 聰・八重樫寛治・平山 康三

浅野 献一……………1027(7)

閉塞性黄疸—最近の診断法の進歩

生化学的データでどこまでわかる

か……………鎌田 武信・斉藤 光則…1097(8)

超音波診断法でどこまでわかるか

幕内 雅敏・長谷川 博・山崎 晋

万代 恭嗣・伊藤 徹・渡辺 五朗…1103(8)

CT Scan でどこまでわかるか…板井 悠二…1113(8)

RI 検査でどこまでわかるか

……………油野 民雄・桑島 章

一柳 健次・多田 明…1119(8)

血管造影でどこまでわかるか

有山 襄・池延 東男・炭田 正孝

白田 一誠・島口 晴耕・白壁 彦夫…1126(8)

PTC の適応—X-ray controlled

PTC, PTCD と US guided

PTC, PTCD について……………高田 忠敬…1132(8)

PTC と ERCP の使い分け

尾形 佳郎・諸角 強英・雨宮 哲

小林 健二・小島 正夫・都築 俊治

阿部 令彦……………1141(8)

消化管手術と器械吻合

歴史と最近の動向……………中山 隆市…1225(9)

消化管吻合器の使い方と問題

—食道再建—……………田中 隆…1239(9)

—食道静脈瘤—

小林誠一郎・高崎 健・武藤 晴臣

林 恒男・中村 光司・朝戸 未男…1245(9)

—噴門側胃切除—

葛西 洋一・中西 昌美

前田 晃・佐藤 雄民…1251(9)

—胃全摘—……………赤井 貞彦・佐々木嘉英…1259(9)

—直腸前方切除—……………北條 慶一…1265(9)

消化管器械吻合の問題

秋山 洋・池永 達雄・宮 蘭 光

鶴丸 昌彦・樋上 駿・川村 武

沢田 寿仁・小野 由雅……………1273(9)

胆道ドレナージに伴うトラブル

T-tube のトラブルと対策

羽生富士夫・高田 忠敬・中村 光司

福島 靖彦・今泉 俊秀・佐藤 裕一…1377(10)

PTCD のトラブルと対策

……………柳沼 征人・黒田 慧…1385(10)

PTCD のトラブルと対策

……………平形 征・鈴木 文直

諏訪 敏一・土屋 信…1395(10)

内視鏡的乳頭括約筋切開術(en-

doscopic sphincter papillo-

tomy) のトラブルと対策

相馬 智・小野美貴子・藤田 力也…1401(10)

<PTCD—私たちの工夫—>

これからの経皮的胆汁ドレナージ

—超音波映像下穿刺法—

……………土屋 幸浩・江原 正明…1409(10)

超音波誘導胆道ドレナージ法

—PTCD の安全対策として—

万代 恭嗣・伊藤 徹・渡辺 五朗

神谷喜八郎・別府 倫兄・二川 俊二

牛山 孝樹・和田 達雄・幕内 雅敏…1415(10)

PTCD 施行時の安全対策

—2方向式X線テレビを利用

したPTCDを中心に—

……………永川 宅和・滝 邦知

小西 一朗・宮崎 逸夫…1419(10)

私の縫合材料と縫合法

今日の縫合糸について……………野口 照義…1505(11)

創傷治癒からみた縫合糸

—消化管吻合創を中心に—

……………北島 政樹・相馬 智…1512(11)
＜私の縫合材料と縫合法—私はこうしている—＞

食道・胃……………鶴丸 昌彦・秋山 洋…1523(11)
腸管吻合……………牧野 永城・西尾 剛毅…1529(11)
肝・胆道……………水本 龍二・五嶋 博道…1535(11)
気管・肺……………富田 正雄…1543(11)
血管……………草場 昭…1551(11)
神経手術……………松角 康彦…1559(11)
腱・筋膜……………内西兼一郎…1563(11)
皮膚……………市田 正成・塩谷 信幸…1569(11)
今日の縫合糸一覧……………「臨床外科」編集室…1510(11)

癌と栄養

巻頭言……………武藤 輝一…1650(12)
胆癌動物の栄養と制癌剤
……………岡田 正・長谷川順吉…1653(12)

消化器癌手術前後の高カロリー輸

液

遠藤 昌夫・青木 克憲・山藤 和夫
安藤 暢敏・阿部 令彦……………1657(12)

消化器癌手術前後の経管栄養

碓井 貞仁・小越 章平・佐藤 博…1665(12)

切除不能癌に対する制癌剤と高カ

ロリー輸液の併用

酒井 忠昭・小野寺時夫・森 武生
富永 健・北村 正次……………1673(12)

小児外科における制癌療法と高カ

ロリー輸液

大沢 義弘・松原 要一・筒井 光広
岩淵 真・武藤 輝一……………1683(12)

癌治療におけるアミノ酸インバ

ンスの応用

畑埜 武彦・日置紘士郎・山本 政勝…1691(12)

〔カラーグラフ〕

癌の典型的内視鏡パターン＜4＞

胃癌の深達度診断…竹添 和英・宇治 元…10(1)

癌の典型的内視鏡パターン＜5＞

大腸癌の典型的パターン

武藤徹一郎・上谷潤二郎・沢田 俊夫…154(2)
術後内視鏡＜1＞

残胃……………相馬 智…290(3)

術後内視鏡＜2＞

上部消化管術後内視鏡……………高木 國夫…450(4)

トピックス＜1＞

レーザーと止血……………並木 正義・水島 和雄…602(5)

トピックス＜2＞

Cryosurgery の内視鏡応用

山崎 忠光・堀江 健司・鈴木 正明
佐藤 真・望月 智行・市川 純二
辻本 安雄・奥山 輝之・菊嶋 慶昭
横田 広夫・城所 仿……………882(6)

トピックス＜3＞

T-チューブからのパピロトミー

—胆道鏡的乳頭切開術(CPT)—
……………二村 雄次…958(7)

トピックス＜4＞

食道鏡下の造影法

小泉 博義・今田 敏夫・小原 博
藤本 泰則・金正出・鈴木 元久
天野 富薫・井出 研・五島 英迪…1094(8)

消化管手術と器械吻合……………1222(9)

トピックス＜5＞

術後胆道鏡の効用…山川 達郎・小牧 文雄…1374(10)

トピックス＜6＞

内視鏡の高張 Na-Epinephrine 液

局注療法

平尾 雅紀・山崎 裕之・升田和比古
小林多加志・田辺 利男・山口 修史…1502(11)

トピックス＜7＞

胃の隆起性異型上皮の拡大内視鏡

像……………岡田 利邦・西沢 護…1645(12)

〔グラフ〕

外科医のためのX線診断学＜20＞

腎・副腎血管造影—悪性腫瘍を中心に—

……………成松 芳明・平松 京一…13(1)

外科医のためのX線診断学＜21＞

脾血管造影……………成松 芳明・平松 京一…157(2)

外科医のためのX線診断学＜22＞

骨盤内血管造影……………毛利 誠・平松 京一…293(3)

外科医のためのX線診断学＜23＞

末梢血管

阪口 周吉・神谷 隆・小谷野憲一…453(4)

外科医のためのX線診断学＜24＞

CT スキャン—胸部—

……………石川 徹・築根 吉彦…825(6)

外科医のためのX線診断学＜25＞

CT スキャン—腹部—

……………藤川 光弘・石川 徹…961(7)

〔鼎談〕

SPV の問題点とその評価

……………Paul. H. Jordan, Jr.・青木 照明

(司会) 広田 和俊…1429(10)
消化器外科の基本手技—結腸・直腸—
……………陣内傳之助・今 充

(司会) 西 満 正…1702(12)

〔シリーズ対談〕

《死を看取る》1

医者観・医療観が Condense さ

れた臨終の看取り

……………斉 藤 渥・相 馬 智… 221(2)

《死を看取る》2

臨終宣告は Social なことを加味

して……………近藤臺五郎・相 馬 智… 883(6)

〔臨床研究〕

ハロセン麻酔下のヒトにおける左

心室機能および循環動態とド

プタミン

大竹 一栄・菅井 直介・山村 秀夫… 93(1)

手術と下垂体—性腺系, 特に LH-

Testosterone 系の反応とそ

の機序について

中島 篤巳・田中 英之・越山健二郎

魚 住 徹・門田 康正・青野 敏博

水谷修太郎・松本 圭史…………… 245(2)

下肢動脈閉塞に対する血管カテー

テルによる治療

—Grüntzig balloon catheter

による Percutaneous Trans-

luminal Angioplasty の経

験—

佐藤 守男・山田 龍作・山口 真司

伊丹 道真・中村 健治・中塚 春樹

水口 和夫・津 村 昌・山 田 正

大野 耕一…………… 415(3)

閉塞性動脈硬化症の血行再建成績

—特に四肢動脈病変について

田辺 達三・川上 敏晃・太田 里美

横 田 旻・安田 慶秀・本間 浩樹

杉江 三郎…………… 421(3)

経皮的胆管ドレナージ法の適応と

管理について

—教室症例の検討から—

永川 宅和・魚 岸 誠・葉袋 峻士

浅野 栄一・高島 茂樹・小西 孝司

倉 知 圓・宮崎 逸夫…………… 543(4)

人癌免疫 RNA 感作リンパ球の抗

腫瘍性の交叉性について

西川 鼎二・山 内 誠・佐藤 守三

石 岡 隆・高嶋 一敏・佐藤 浩一

町田 清朗・福島 松郎・鯉江 久昭… 549(4)

乳腺疾患に対する触診, マンモグ

ラフィー, 超音波の相関

……………霞 富士雄・深見 敦夫… 557(4)

摘出胆嚢における粘液腺(偽幽門

腺)の検討

平井 貞朗・内藤 寿則・嬉野 二郎

友田 信之・中山 陽城・中山 和道

古賀 道弘…………… 565(4)

各種胃手術術式と胃内容排出能の

検討

長堀 順二・榊原 幸雄・江里口健次郎… 899(6)

膵嚢胞の臨床……………秋山 守文・浅石 和昭

戸塚 守夫・早 坂 滉… 905(6)

非観血的胆道遺残結石除去法に關

する1考察

宇山 幸久・浜口 正伸・西山 文夫

井上 光郎・角田 悦男・北村 宗夫

藤原 晴夫・森 一 水・中井 義弘

原田 邦彦・三木 啓二…………… 913(6)

胃癌に対する化学療法の効果

—特に肝転移例について—

奥山 和明・陳 文 夫・竜 崇 正

林 良 輔・高橋 敏信・田 紀 克

永田 松夫……………1049(7)

外科領域における非ケトン性糖尿

病性昏睡の診断と治療

五関 謹秀・滝 口 透・森 重 夫

羽 生 丕・畑野 良侍・毛受 松寿

波多野 誠・大野 昭二……………1057(7)

ストレス潰瘍および出血性消化性

潰瘍に対する治療

—胃微小循環および病理組織

像を中心に—北島 政樹・検見崎博樹

上田 光久・相 馬 智…1161(8)

食道裂孔ヘルニアの臨床的考察

—とくに滑脱型と短食道型に

ついて—……………小 林 克・池 田 裕

飯 田 太・草間 次郎…1169(8)

右側結腸憩室炎

—手術症例40例についての

検討—

上西 紀夫・内山 周也・前田 正之

横 堀 孝・広瀬淳一郎・浅倉 礼治

荒木 駿二・瀬戸 律治……………	1341(9)
早期胃癌の統計的観察よりみた検討	
林 正泰・横山 伸二・曾我 浩之	
三好 恵一・野 口 敦・高嶋 成光	
松浦 久明・三木 直二……………	1439(10)
切除不能肝門部癌に対する経皮経	
肝的胆管ドレナージによる治療の経験	
磯田 義博・佐藤 泰雄・大塚 康吉	
小野 監作・古谷 四郎・鈴木 芳英	
大森 義一・三好 敬徳・辻 尚志	
園 部 宏……………	1445(10)
PTC 直接法による経皮経肝的胆	
管挿管法……………	平 形 征・鈴木 文直・1453(10)
胃潰瘍に対する楔状切除兼迷走神経切離術	
一高位胃潰瘍および胃角上部潰瘍に対する適応の可否一	
蔵田 裕彦・児 玉 求・江崎 治夫……………	1459(10)
乳腺 Paget 病10例の検討	
外 間 章・正 義之・仲 松 栄	
名嘉真武男・国吉 光雄・野原 雄介……………	1464(10)
Aorto-Iliac Occlusive Disease	
に対する血行再建術式の検討	
……児玉 好史・Whitemore, K. E.	
神代龍之介・松元 輝夫……………	1585(11)
Dermoid tumor の特徴的超音波断層像	
山口 宗之・竹内 節夫・佐々木 忠	
新 藤 健・渡 辺 肇・川田 典子……………	1593(11)
乳腺 Tubular carcinoma の臨床病理学的研究	
亀田 俊忠・広田 映五・広橋 説雄	
板橋 正幸・山 本 浩・七 沢 武	
岡崎 正敏……………	1599(11)
Elemental Diet による大腸手術の前処置	
相場 哲朗・小 山 真・福田 稔	
畠山 勝義・山岸 良男・吉川 恵次	
薛 光 明・広田 正樹・吉川 和子	
武藤 輝一・仁田原義之……………	1734(12)
食道84憩室の形態分類に関する研究	
熊本 吉一・城島 標雄・富田 康彦	
元野 富薫・後 藤 久・小泉 博義	

五島 英迪・金 正 出・有田 英二	
青木 誠孝・金井 武彦……………	1741(12)
甲状腺の結節性病変の診断	
……野口 志郎・村上 信夫	
野口 秋人……………	1749(12)
術中出血にたいする全血輸血と赤血球濃厚液輸血の検討	
石川 正昭・西田 貞之・小 林 進	
竹村 隆夫・綿 貫 喆・益子 健康	
山崎 順啓……………	1753(12)
Im 領域食道癌の血管造影	
古寺 研一・湯浅 祐二・平松 京一	
安藤 暢敏・掛川 暉夫……………	1761(12)
〔臨床報告〕	
肝門部胆管が閉鎖し、右副肝管が十二指腸へ開口する胆管奇形の1治験例	
高崎 英巳・竜 崇正・佐藤 博……………	99(1)
稀有な走行を示したいわゆる右副肝管の1例……………	加 古 健・舟橋 啓臣
藤田 治樹・黒柳弥寿雄……………	105(1)
結核性と疑われる胸部上部食道狭窄の2治験例	
夏田 康則・中村 輝久・杉町 圭蔵	
八 板 朗・上尾 裕昭・井 口 潔……………	109(1)
S 状結腸軸捻にみられたS 状結腸嚢胞状気腫の1例	
新村 康二・高島 茂樹・木南 義男	
宮崎 逸夫・野村 一郎……………	115(1)
術前に診断し得た遊走脾茎捻転の1治験例	
横 山 勲・水渡 哲史・横山 茂樹	
堀 米 寛・東 条 慧・新井 健之	
山田 良成・斉藤 敏明……………	119(1)
脾原発性細網肉腫の1治験例	
固武健二郎・有森 正樹・木 村 忠	
与那原良夫・伊藤 宗元・栗林 宣夫……………	123(1)
特異な経過をとった仮性腹部動脈瘤の1治験例	
青山 安治・提 嶋 正・山本 文雄	
児玉 啓介・原 宏・中村 和夫	
入沢 輝男……………	127(1)
Cruveilhier-Baumgarten 病の1手術例	
永津 正章・奥村 修一・中山 康夫	
津嘉山朝彦・光野 孝雄・岡 田 聡……………	131(1)

特発性胆嚢穿孔の1例

太田 陽一・木元 春生・泊 康 男
瀬尾 勉夫・熊沢 年泰・北川 正信
村田 敏夫…………… 257(2)

多中心性に発生したと思われる胸

腹部 myxoid liposarcoma の

1例

井齊 偉矢・佐藤 直樹・勝木 良雄
川村 明夫・西 田 修・河西 紀夫
玉 置 明・内野 純一・葛西 洋一
吉川 隆志…………… 261(2)

4年4カ月を経過した超遅発生脾

破裂の1例…中 文 彦・山田 靖幸… 265(2)

反回神経麻痺を来した迷走神経

鞘腫の1治験例

関口 忠司・若 杉 尋・細 川 順
村山 英樹・森岡 恭彦・長谷川嗣夫
田原 一二・小林 誠一…………… 269(2)

腹腔動脈起始部圧迫症候群の1例

稲田 正男・重 松 宏・団 野 誠
三島 好雄・草 間 悟…………… 427(3)

悪性貧血に陥凹型早期胃癌が併存

した症例の検討

遠藤 千洋・大木 繁男・福島 恒男
犬尾 武彦・土屋 周二…………… 569(4)

形質細胞乳腺炎 (Plasma cell

mastitis)

— 8 症例の報告 —

加藤 抱一・山 本 浩・七 沢 武
仙 波 崇・岡崎 正敏・松江 寛人
谷村 繁雄・広田 映五・板橋 正幸… 575(4)

原発性虫垂癌の4例

猪 野 満・武 内 俊・千葉 宏俊
田中 隆夫・藤田 正弘・宮城島 堅… 919(6)

多発骨折後脂肪塞栓症候群の1剖

検例……………林 純 一・松沢 秀郎
江口昭治 ・石原 法子… 927(6)

胸腔内迷走神経より発症した

schwannoma の1治験例

松浦雄一郎・田村陸奥夫・山科 秀機
肥後 正徳・藤井 隆典・福原 敏行… 931(6)

腹壁に穿通した後腹膜嚢腫の1例

高橋正二郎・高松 正之・小 川 将… 937(6)

回腸 Inflammatory Fibroid Polyp

の1例……………吉岡 正和・尾崎 修武
堤 嶋 正・田部俊比古…1063(7)

食餌性イレウスにて発症した回腸

クローン病の1例

佐藤 直毅・堀 川 知・正田 裕一
門馬 公経・門 脇 淳・石 川 宏
小暮 洋暉・田島 芳雄……………1069(7)

拡大肝右葉切除を行なった胃肉腫

肝転移の1例

安田 秀喜・鈴 木 茂・井手 博子
荻野 知己・今泉 俊秀・増 山 克
三 浦 修・今西 定一・三神 俊史
武藤 晴臣・高 崎 健・鈴木 博孝
榊 原 宣・小林誠一郎……………1173(8)

種々の奇形を伴った Windsack 型

十二指腸膜様狭窄の成人例

加藤 俊夫・森 孝 郎・竹 中 巧
入山 圭二・鈴木 宏志・倉 田 正
林 友 信……………1177(8)

術後肺塞栓症の1治験例

田中 公晴・飯塚 保夫・西土井英昭
木 村 修・竹田 力三・小立 寿成
岸本 宏之……………1181(8)

成人の肥厚性幽狭門窄症の1例

稲田 正男・望月 英隆・小堀鷗一郎
野村 和成・富山 次郎・島津 久明
草 間 悟・斉藤 泰弘……………1185(8)

脳血栓症を合併した出血性脾嚢腫

の1例

須藤 峻章・陳 世 澤・吉田 泰夫
鈴 木 徹・戸部 降吉……………1189(8)

鎖肛を伴わない直腸腔前庭瘻の1例

— 本邦報告例の検討 —

……………里 見 昭・森田 孝夫
時松 秀治・石 田 清…1311(9)

Klinefelter 症候群患者に発生し

た乳癌の1例

山内 晶司・堀田 明男・宇仁田 卓
宮田 完志・鈴 木 裕・竹内 栄二
福 田 巖・石川 覚也・中神 信男
長谷川晴彦……………1316(9)

胸部腎の1例

青山 安治・伊藤 勝朗・田部俊比古
吉岡 正和・原 宏……………1319(9)

癌を合併した先天性胆道拡張症の

1例

上林 正昭・重盛 基厚・工藤 正純
後藤 洋一・手戸 一郎・長谷川正義…1323(9)

肝嚢胞腺癌の1例

高橋 正年・天目 純生・笠原小五郎
森岡 恭彦・小池 盛雄・伊東 紘一…1329(9)

胆道内視鏡によって発見された総

胆管良性腫瘍の1例

正田 裕一・小暮 洋暉・堀 川 知
佐藤 直毅・門馬 公経・門 脇 淳
石 川 宏・田島 芳雄・菅 谷 仁
原 田 尚…1335(9)

外傷性心嚢内横隔膜ヘルニアの1

例

武田剛一郎・戸 田 央・淵上 知昭
岩 崎 裕・馬淵 原吾・倉光 秀磨
織畑 秀夫…1477(10)

Bochdalek ヘルニアに合併した

横隔膜嚢腫の2例

……中川 久明・蛇口 達造
加藤 哲夫・高橋 俊雄…1607(11)

食道血管腫の1治療例

藤原 史郎・岡本 英三・桑田 圭司
豊坂 昭弘・大橋 秀一・朱 明 義
光信 正夫・余田 洋右…1613(11)

腸管内伏針の1例

山下 栄敏・斉藤 和好・渡辺 正敏
斉藤 盛夫・斉藤 純一・井 関 恒
平田 善久・及川 和彦・森 昌 造
金子 康治…1617(11)

残胃悪性リンパ腫の1例

須藤 峻章・白 羽 誠・河村 正生
陳 世 澤・梅村 博也・久 山 健
橋本 重夫…1769(12)

乳腺原発骨肉腫の1例

山口 明夫・東野 義信・小西 一郎
石黒 信彦・野口 昌邦・宮崎 逸夫…1773(12)

結腸の単純性非特異性潰瘍の1例

鬼頭 文彦・石黒 直樹・杉 山 貢
工藤 琢也・村田 晃一・森田 修平
有波 敏明…1779(12)

〔わが教室自慢の手術器具〕

食道再建術における大彎側胃管形

成鉗子……佐々木公一・武藤 輝一… 243(2)

十二指腸乳頭形成用ブジー……中山 文夫… 413(3)

開心術における3つの器具

—Vent 回路, 上下大静脈圧
測定回路, 弁口面積測定器—
……川島 康生・森 透… 541(4)

(8)

臨外・第35巻・総目次 1980年(第1~12号)

胃全摘用直角鉗子……城 所 仿… 717(5)

秋山式食道鉗子と腸断端鉗子……秋 山 洋… 718(5)

私の考案した剝離止血鉗子……三 村 久… 719(5)

バルーン付カテーテル, 屍体内臓

器灌流装置……本多 憲児… 878(6)

新 HIJ 人工心肺装置(JW 101,

102)……和田 壽郎・松 下 功…1034(7)

外来手術と小手術のための直腸・

肛門用簡易診察手術台

……江崎 治夫・田村 泰三…1150(8)

伊藤式胃縫合器……伊藤健次郎…1290(9)

慈大2外式レトラクター

……青木 照明・長尾 房大…1426(10)

結紮糸輸送器(丸田式)

……中藤 晴義・降旗 力男…1582(11)

術中胆道精査用 MN 式胆管カテ

ーテル……永川 宅和・宮崎 逸夫…1722(12)

〔外科医の工夫〕

ガイドワイヤーを用いた経皮経肝

胆道造影(PTCD)法の追試

岡村 進介・平 松 聡・池田 隆浩

笹 辺 潔・古本 福市・小林 直広

佐久間 隆・朝 倉 晃・畠山 哲朗… 253(2)

ミシン式縫合器

横山 正義・和田 壽郎・野本 玲司…1293(9)

肝切除における術中超音波検査法

の意義

幕内 雅敏・長谷川 博・山 崎 晋

万代 恭嗣・伊 藤 徹・渡辺 五朗

阿部 秀一・室井 龍夫…1297(9)

癌末期大量腹水に対する腹腔・大

静脈シャントの経験

樋 上 駿・沢田 寿仁・池永 達雄

秋 山 洋・吉 場 朗・熊田 博光

竹内 和男・小宅 映士・西蔭 三郎

和田 孝次…1469(10)

〔今日の問題〕

「エホバの証人」信者の麻酔とそ

の対策

花岡 一雄・諏訪 邦夫・山村 秀夫… 215(2)

〔トピックス〕

肝移植の可能性と問題点……出月 康夫… 529(4)

〔ベッドサイドから〕

ICU とラジオ……前 田 滋… 713(5)

〔Spot〕

閉塞性黄疸の診断法

—とくに最近の進歩と改革—
……………山川 達郎…1146(8)

消化管吻合創の治癒からみた器械
吻合と Gambee 吻合の比較
検討……………北島 政樹・相馬 智…1279(9)

〔*histoire de la chirurgie*〕

アンブロアズ・パレの世界
—400年前の大外科医をめぐ
つて—(その1)パレの前半生
……………大村 敏郎…70(1)

アンブロアズ・パレの世界
—400年前の大外科医をめぐ
つて—(その2)パレの後半生
……………大村 敏郎…209(2)

アンブロアズ・パレの世界
—400年前の大外科医をめぐ
つて—(その3)パレとわが国
の外科……………大村 敏郎…394(3)

アンブロアズ・パレの世界
—400年前の大外科医をめぐ
つて—(その4)「私が処置を
し、神がこれを癒し給うた」
という言葉……………大村 敏郎…522(4)

アンブロアズ・パレの世界
—400年前の大外科医をめぐ
つて—(その5・最終回)パレ
の生地をたずねる旅……………大村 敏郎…873(6)

〔**Emergency Care-Principles & Practice**〕

吐血・下血—(その1)初診から出
血部位の診断まで—
川 嶋 望・古川 正人・中田 俊則
伊藤新一郎・岩本 勲・前田 滋…78(1)

吐血・下血—(その2)上部消化管
出血の手術—
川 嶋 望・古川 正人・中田 俊則
伊藤新一郎・岩本 勲・前田 滋…402(3)

急性腹症—来院から診断までを中心に
川 嶋 望・古川 正人・中田 俊則…534(4)
外傷総論……………川 嶋 望…893(6)
胸部外傷……………川 嶋 望…1039(7)
腹部外傷……………川 嶋 望…1153(8)

小児急性腹症
中田 俊則・古川 正人・伊藤新一郎
前田 滋・川 嶋 望……………1304(9)

意識障害—その診断へのアプローチ—
……………寺本 成美…1725(12)

〔**Practical Postgraduate Seminar**〕

外科外来における処置と小手術の
ポイント—その2—
池永 達雄・樋上 駿・沢田 寿仁…86(1)
外科医事紛争と医師の責任……………松浦 鉄也…234(2)

〔アンケート〕

縫合糸の使用の現状
—全国主要大病院のアンケー
ト調査より—
岩佐 博・三村 一夫・平出 星夫
溝口 修身・阿部 克巳……………1575(11)

〔書評〕

葛西・佐藤・土屋 著「肝・胆・
膵の外科臨床」……………井口 潔…25(1)
大井 至・小越和榮 著「膵疾患
図譜—膵管異常よりみた鑑別
診断—」……………武内 俊彦…47(1)

Siegelman, Stitik & Summer 編
「Multiple Imaging Proce-
dures Vol. 1」……………石川 徹…56(1)
有山 襄 著「消化器血管造影」
……………佐藤 寿雄…69(1)

大井 至・小越和榮 著「膵疾患
図譜—膵管異常よりみた鑑別
診断—」……………羽白 清…386(3)
……………原 義雄…430(3)

於保健吉・雨宮隆太 著「気管支
ファイバースコープ」(日本
語版)
「Practical Fiberoptic Bron-
choscopy」(英文版)……………末舩 恵一…411(3)

於保健吉・雨宮隆太 著「気管支
ファイバースコープ」(日本
語版)
「Practical Fiberoptic Bron-
choscopy」(英文版)……………鈴木 明…476(4)

松山正也 著「X線診断へのアプ
ローチ 2. 胸部
(1) 心臓・大血管」……………西岡 清春…492(4)

Thomas J. Vander Salm・他編
「Atlas of Bedside Proce-
dures」……………森本 和大…616(5)

C. W. Van Way III, C. A. Buerk
菌(相馬智訳)
「プライマリ・ケアに必要な
外科基本手技」……………陣内傳之助…935(6)

- C. W. Van Way III, C. A. Buerk
著 (相馬智訳)
「プライマリ・ケアに必要な
外科基本手技」……………牧野 永城…1068(7)
武藤徹一郎 著「大腸ポリープ
—その病理と臨床」……………太田 邦夫…1073(7)
M. J. Staquet 編, 中里博昭 監
訳
「癌の治療—予後要因と効果
判定—」……………梶谷 鏝…1194(8)
C. E. Zimmerman 著 (浅野献一
監訳)
「ベッドサイドマニュアル—治
療と検査の基本手技」……………亀田 治男…1327(9)
内田隆也 編集「Endoscopic
Surgery の実際」……………斉藤 湊…1340(9)
C. L. Olivier 著 (飯田彰訳)
「オリヴィエ・消化管外科」…森岡 恭彦…1346(9)
W. C. Grabb・J. W. Smith 著
「Plastic Surgery (Third Ed.)」
……………波利井清紀…1383(10)
中村恭一・喜納 勇 著
「消化管の病理と生検組織診断」
……………長与 健夫…1468(10)
C. E. Zimmerman 著
浅野献一 監訳
「ベッドサイドマニュアル—治
療と検査の基本手技」……………井上 正…1606(11)
亀田治男・羽生富士夫 監修
高田忠敬・中山和道・松代隆 編集
「胆石症—初診から治療まで」
……………伊藤 信義…1681(12)
Francis G. Wolford 編
「Acute Hand Injuries—A
Multispeciality Approach」
……………二ノ宮節夫…1689(12)
B. A. Waisbren 著 (林四郎 監
訳・畑山善行訳)
「重症患者診療管理マニュアル
—系統的な診療のすすめ方」
……………相川 直樹…1747(12)